

年 表

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
33			<p>4.21 田所帯広畜産大学長、道東に専科大学設置の必要を説き、伊谷半治郎北見市長もこれに呼応</p> <p>6.13 北見市議会で国立北見短期大学設置案が可決され、追加更正予算で設立期成会助成費100万円を計上</p> <p>11.12 北海道国立5大学長北見工業短期大学設置に関する意見書を文部大臣宛提出</p> <p>12.26 北見市長、議長ら要路に北見工業短期大学設置を熱心に陳情</p> <p>34. 1. 6 北見工業短期大学設置に関する調査費10万円がつく</p>
34			<p>7. 2 文部省、北見工業短期大学設置準備会の設立を裁定、委員長に緒方大学学術局長就任</p> <p>7. 4 岩間大学学術局技術教育課長、北見市のいわゆる工業短期大学用地を視察</p> <p>11.28 北見工業短期大学第1期外郭工事終わる</p> <p>35. 1.30 文部省で北見工業短期大学設立準備会開かれ、入試の手続きを協議</p> <p>2.12 北見工業短期大学設置審議会委員杉野目北海道大学長、当局から委嘱され工事進行、設備準備を視察</p>
35	<p>4. 1 北見工業短期大学設置(国立学校設置法の一部を改正する法律~昭和35年法律第16号)</p> <p>定員 機 械 科 40名</p> <p>応用化学科 40名</p>	<p>5.20 学 則 (35.4.1適用)</p> <p>科 目 試験内規</p> <p>父兄後援会規約</p> <p>図書館規則</p> <p>図書館委員会内規</p> <p>補導委員会内規</p>	<p>5.20 北見工業短期大学入学式</p>

		<p>学内団体・集会・出版物及び掲示に関する取り扱い内規 5.25 電話交換手服務要領 6. 1 当直規程 6.10 教授会内規 10.20 消防隊内規 36. 2. 9 授業料免除及び徴収猶予内規 (35.10.1適用) 学寮内規</p>	<p>10.30 開学並びに校舎落成記念式 (北見北斗高校体育館)</p>
36		<p>4. 1 北友会会則 10. 9 本学卒業生再入学に関する内規 施設委員会内規 敷地委員会内規 11. 1 入学試験委員会内規 後援会学内協議会 (申し合わせ事項) 後援会学内委員会 (") 学生寮顧問教官の業務 (了解事項) 37. 2. 8 研究報告編纂委員会内規 3. 1 消防規程 3.23 教員選考内規 (36.7.1適用)</p>	<p>10. 9 五島慶太翁胸像除幕式</p>
37	4. 1 電気科設置 定員40名	<p>11. 1 自動車使用内規</p>	<p>9.17 第15回北海道地区大学厚生補導協議会 ~18 11. 9 北海道地区国立短期大学、高等専門学校 校庶務係長会議</p>
38		<p>4. 1 聴講生内規 学生主事及び主事補内規 図書主事内規 学寮管理委員会内規 教室主任内規 39. 3. 1 図書館文献複写規程</p>	<p>10. 3 北海道地区国立大学学生部課長会議 ~ 4</p>

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
39		40. 1. 1 事務組織規程 " 文書処理規程	6.12 北海道地区国立大学長会議 ～13 10. 5 北海道地区国立大学会計部課長会議 ～ 6
40	4. 1 土木科設置 定員40名 41. 3.31 北見工業短期大学の学生募集停止		10.29 北海道地区国立大学学生部課長会議 ～30 41. 3. 8 北見工業大学設置準備委員会(北海道大学)
41	4. 1 北見工業大学設置(国立大学設置法の一部を改正する法律～昭和41年法律第48号) 学生定員 工学部 機械工学科 40名 (160) 電気工学科 40名 工業化学科 40名 土木工学科 40名 学科目等 工学部 機械工学科 機械材料、熱工学 電気工学科 電気基礎学、電子工学 工業化学科 工業分析化学、有機工業化学、物理化学 土木工学科 土質工学、材料力学、構造工学 一般教育等 哲学、倫理学、心理学、文学、法学、政治学、経済学、数学、物理学、化学、地学、図学、英語、独語、保健体育 (文部省令第23号)	4. 1 学則 " 事務組織規則 " 事務組織細則 5. 1 入学試験委員会規程 6. 7 図書館委員会規程 7. 1 宿日直勤務規則 7. 6 電子計算機研究委員会内規 7.13 研究報告編集委員会規程 9.13 補導委員会規程 10. 1 授業料の免除及び徴収猶予に関する規程 42. 2. 9 教育課程履修規程 " 聴講生規程 " 研究生規程 " スタリナーニング該当者に対する追認試験内規 " 追試験及び再試験内規 3.13 学生通則 3.16 住宅委員会規程	5.17 学内整地竣工式(ホテル黒部) 6.13 北見工業大学開学記念式典 10.12 北海道地区国立学校施設担当部課長会議 ～13

42	<p>4. 1 学科目の増設 工学部 機械工学科 流体工学、材料力学及び機械力学 電気工学科 電力工学、電気機械工学 工業化学科 無機工業化学 土木工学科 河海工学</p> <p>6. 1 北見工業短期大学廃止（国立学校設置法及び国立養護教諭養成所設置法の一部を改正する法律（昭和42年法律第18号））</p>	<p>4. 1 教務委員会規程 " 附属図書館規程 " 附属図書館利用規程 " 附属図書館委員会規程（41. 6. 7制定、全部改正） 6. 1 事務組織規程 " 事務組織細則 6. 16 学寮管理運営規程 11. 20 新学寮委員会規程 43. 3. 21 附属図書館長選考規程 " 学生部長選考規程</p>	<p>5. 26 グラウンド工事引き渡し式（大丸会館） 7. 28 日本化学会北海道支部大会 7. 30 北海道地区化学教育研究協議会 9. 1 精機学会第12回学術講演会 9. 12 第9回国立単科大学事務局長会議 ～13 9. 21 北海道地区国立学校庶務部課長会議 ～22 10. 6 北海道地区国立大学長会議 ～ 7</p>
43		<p>12. 25 合宿研修所規程 " 合宿研修所規程細則 12. 26 教授会規程 " 協議会規程 44. 3. 12 学寮管理委員会規程 3. 28 新学寮委員会規程の廃止（42. 11. 20制定）</p>	<p>5. 24 北海道地区国立大学事務局長会議 ～25 5. 27 北海道地区国立大学学生部課長会議 6. 5 建築工事現場監督要領及び電気工事積算指針説明会 ～ 6 6. 13 新築落成披露会 6. 15 開学記念文化講演会（北海道大学名誉教授船協操氏、北海道大学工学部講師森蔵氏） 7. 20 北見工業大学職員組合発足（ホテル黒部結成大会） 10. 1 学術会議講演会（林業会館） 44. 2. 2 武道館道場開き 2. 6 共済組合保健福祉共同事業北海道地区協議会</p>
44		<p>4. 1 公印取扱規程 " 支出負担行為担当官、支出官、資金前渡官吏及び契約担当官の補助者に関する規程 " 守衛勤務内規</p>	<p>5. 7 佐山学長勲二等旭日重光章受章 5. 19 北海道地区国立大学学生部課長会議（臨時） 6. 23 給与実務担当者研修会 ～25</p>

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
		4. 1 バス使用内規 5.15 教員の停年に関する規程 8.28 学長候補者選考規程 " 学長候補者選考規程施行細則 12. 4 卒業証書の様式及び交付規程 45. 2.24 屈斜路研修所規程(43.12.25制定、一部<題名>改正) " 屈斜路研修所規程細則(")	8.19 北海道地区厚生補導職員研修会 ~22 10.10 北海道地区国立大学長会議 ~11 11. 5 小串孝治教授勲二等瑞宝章受章 45. 2.27 学長候補者投票日(北海道大学応用電気研究所長松本秋男氏)
45	4. 1 開発工学科設置 定員40名 (文部省令第7号)	6. 3 研究報告編集委員会規程(41.7.13制定、全部改正) 6.22 共同利用施設等管理委員会規程 " 職員会館使用内規 7.15 入学試験委員会規程 " 教員選考基準 10.15 事務系等高齢職員の退職勧奨実施事項 10.21 受託研究取扱規程 12. 8 電子計算機運営委員会規程 12.16 電子計算機研究委員会内規の廃止(41.7.6制定) 46. 1.20 名誉教授称号授与規程 " 永年勤務者表彰規程 3.29 スクラリーニング該当者に対する追認試験内規の廃止(42.2.9制定)	6. 6 北見工業大学屈斜路研修所開所式 7 10 全道大学体育大会 ~13 8. 4 北見地区共済組合連絡協議会理事会 8.26 東北・北海道地区国立大学事務局長会議 ~27 9. 5 第14回香料・テルペンおよび精油化学 ~ 8 に関する討論会 10. 6 弓道場開き 10.18 日本機械学会北海道支部第14回講演会 ~19 10.23 人事院任用監査 46. 2. 3 元北見工業大学学長佐山総平氏に本学名 誉教授称号を授与 2. 5 日本機械学会講演会 2.22 名誉教授称号授与式(佐山総平氏)
46	4. 1 学科目の増設 工学部 開発工学科 開発基礎学、掘削工学 (文部省令第19号)	5.10 電子顕微鏡運営委員会規程 " 電子計算機室規程	6.25 化学装置講演会 6.28 エレクトロニクス協議会講演会 8.19 北海道地区国立大学事務局長会議 8.27 東北・北海道地区大学一般教育研究会 北海道部会

		<p>47. 1. 19 公害対策委員会規程 3. 21 電子顕微鏡室規程 " 共同利用施設等管理委員会規程の廃止 (45. 6. 22制定)</p>	<p>9. 22 北海道地区国立大学生部課長会議 ~23 9. 30 第7回国立工業大学長懇談会 10. 14 学術講演会 12. 1 附属図書館新館へ移転 ~47. 1. 9 47. 3. 2 学生約50名が、正面玄関他4ヶ所にビ ケを設け、教職員の出入りを阻止(9 日まで)</p>
<p>47</p>	<p>4. 1 学科目の増設 工学部 開発工学科 開発地質学 (文部省令第33号)</p>	<p>4. 18 電子顕微鏡及びX線回折装置運営委員 会規程(46. 5. 10制定、一部<題目>改 正) " X線回折装置室規程 7. 16 契約事務取扱要項 7. 28 電気工作物保安規程 " 長期計画委員会規程 " X線回折装置利用内規 12. 11 バス等使用内規(44. 4. 1制定、一部 <題名>改正)</p>	<p>4. 10 海外視察講演会 8. 1 服務制度説明会 ~ 2 8. 19 北海道工業教育協会研究集会 10. 2 東北・北海道地区大学一般教育研究会 ~ 3</p>
<p>48</p>	<p>4. 1 電子工学科設置 定員40名 学科目の増設 工学部 開発工学科 寒地開発工学 (文部省令第11号)</p>	<p>5. 22 電子計算機利用内規 6. 7 文書処理規程 6. 25 宿日直勤務規程(41. 7. 1制定、一部 <題名>改正) 9. 25 会計監査実施規程 " 授業料等の免除及び徴収猶予に関する 規程(41. 10. 1制定、全部改正) 11. 28 協議会規程の廃止(43. 12. 26制定) 49. 2. 14 文書保存規程</p>	<p>9. 11 北海道地区国立大学生部課長会議 " 第23回北海道地区大学図書館協議会及 び昭和48年度国立国会図書館長と大学 図書館長との懇談会 9. 26 北海道地区国立学校会計部課長会議 10. 19 電気四学会北海道支部大会 ~20</p>
<p>49</p>	<p>4. 1 学科目の増設等 工学部 電気工学科 電子工学→応用 電気工学</p>	<p>5. 22 受託材料試験に関する規程 7. 5 防火管理規程 " 防火対策委員会規程</p>	<p>6. 3 北海道地区国立大学生部課長会議 7. 25 日本化学会・日本分析学会北海道支部 ~26 夏季研究発表会</p>

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
50	<p>組織編成</p> <p>電子工学科 電子基礎学、電子機器学 (文部省令第14号)</p> <p>4. 1 学科目の増設 工学部 電子工学科 電子物理学 (文部省令第16号)</p>	<p>9. 18 学生教官連絡会議内規 (学内保存)</p> <p>10. 23 附属図書館文献複写規程</p> <p>4. 7 授業料等の免除及び徴収猶予に関する規程 (48. 9. 25制定、全部改正)</p> <p>4. 14 放射線障害予防規程</p> <p>放射線障害予防委員会規程</p> <p>7. 10 入学者選抜方法研究委員会内規</p>	<p>7. 27 第16回化学教育研究協議会</p> <p>8. 8 I D E学生生活研究セミナー ～10</p> <p>8. 20 第14回北海道地区厚生補導関係職員研修会 (屈斜路研修所) ～24</p> <p>8. 29 北海道地区国立大学事務局長会議 ～30</p> <p>50. 2. 17 本学名誉教授佐山総平氏逝去 3. 8 日本学術会議講演会</p> <p>4. 10 故元北見工業大学長佐山総平氏大学葬</p> <p>5. 30 北海道地区国立大学長会議 ～31</p> <p>7. 5 機械学会北海道支部特別講演会</p> <p>10. 18 精機学会北海道支部学術講演会</p>
51	<p>4. 1 環境工学科設置 定員40名</p> <p>専攻科設置</p> <p>工学専攻科 定員 5名</p> <p>機械工学専攻 5名</p> <p>電気工学専攻 5名</p> <p>工業化学専攻 5名</p> <p>土木工学専攻 5名</p> <p>開発工学専攻 5名</p> <p>(文部省令第13号)</p> <p>学科目の増設</p> <p>工学部 電子工学科 電子応用学 (文部省令第24号)</p>	<p>4. 7 専攻科規程</p> <p>保健管理センター規程</p> <p>保健管理センター運営委員会規程</p> <p>保健管理センター所長選考規程</p> <p>9. 9 職員の勤務時間等に関する規程</p> <p>11. 22 事務用電子計算機運営委員会規程</p>	<p>6. 7 第12回国立工業大学長懇談会 ～ 8</p> <p>11. 2 日本学術会議講演会</p>
52	<p>4. 1 専攻科の増設</p> <p>工学専攻科 電子工学専攻 定員5名</p> <p>学科目の増設</p>	<p>7. 8 職員健康安全管理規程</p> <p>10. 21 学長選考規程(4. 8. 28制定、全部改正)</p> <p>学長選考規程施行細則(" ")</p>	<p>5. 19 第9回 (昭和52年度) 北海道地区国立 ～20 大学図書館協議会</p> <p>6. 7 公開講座「私たちの環境サイエンス」</p>

<p>工学部 環境工学科 (文部省令第14号)</p> <p>環境分析、環境科学</p>	<p>11. 9 教員選考規程 11. 25 職員会館使用内規(45. 6. 22制定、全部改正)</p>	<p>～8. 9 電子通信学会 6. 24 環境サイエンス北見シンポジウム ～25 9. 9 北海道地区国立大学学生部課長会議 ～10 9. 19 北海道地区国立大学校庶務部課長会議 ～20 9. 20 北海道地区国立大学校施設部課長会議 ～21 10. 4 電気四学会北海道支部大会 ～ 5 10. 7 芦別岳登山(学生5名)遭難救助対策 ～31 本部設置(12. 30無事下山) 53. 1. 19 学長候補者第二次選挙(候補者に北海道工学部教授小池東一郎氏) 2. 15 文部省共済組合保健福祉事業北海道地区協議会 2. 25 松本秋男学長退官記念講演会</p>
<p>53</p> <p>4. 1 学科目の増設 工学部 環境工学科 共通学科目 (文部省令第13号)</p>	<p>6. 5 公開講座講習科徴収規程 9. 13 入学者選抜委員会規程(45. 7. 15制定、全部改正) " 入学試験実施規程 " 国有財産事務取扱規程 " 住宅委員会規程(42. 3. 16制定、全部改正) " 発明規程 " 合宿研修施設使用規程 10. 27 大学院設置準備委員会要項 11. 6 国有財産一時使用内規 54. 1. 17 大学会館規程 " 大学会館運営委員会規程</p>	<p>5. 29 前学長松本秋男氏名誉教授称号授与式 6. 12 分析化学会全国討論会 ～13 6. 19 公開講座「私達の環境サイエンス—水と空気を考えよう—」 ～7. 31 第25回北海道地区大学体育大会 7. 14 ～17 7. 26 公開講座「エネルギーについての諸問題—その現状と将来の課題—」 ～8. 9 第29回国立単科大学事務局長会議 10. 4 ～ 5</p>

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
54	4. 1 応用機械工学科設置 定員40名 学科目の増設等 工学部 工業化学科 →合成工業化学 物理化学→ 化学反応工学 環境制御工学 環境工学科 (文部省令第10号)		6. 25 公開講座「エネルギーと生活」 ～7. 25 10. 9 日本学術会議北海道地区講演並びに有 権者懇談会 10. 23 公開講座「私達の生活環境」 ～11. 22 11. 1 元北見工業大学教授三原武夫氏に本学 名誉教授の称号を授与 11. 3 元事務局局長齋藤正廣氏勲四等瑞宝章受 章 11. 29 北海道地区厚生補導協議会道東プロッ ク協議会 12. 1 大学会館開館並びに保健管理センター 開所式
55	4. 1 専攻科の増設 工学専攻科 環境工学専攻 定員5名 学科目の増設等 工学部 機械工学科 材料力学及び 機械力学→材 料力学 応用力学、熱 機関学 (文部省令第6号)	56. 2. 25 交通対策委員会規程	4. 29 前学長名誉教授松本秋男氏勲二等旭日 重光章受章 5. 9 大学講堂竣工記念映画試写会 6. 3 公開講座「私たちの環境とエネルギー」 ～7. 1 6. 10 大学講堂竣工記念講演会 講師 北海学園大学長 高倉新一郎氏 公開講座「期待される自然エネルギー」 ～7. 21 7. 3 北海道地区国立大学事務局長会議 ～4 7. 9 第18回全国大学保健管理研究会北海 道地方集会 56. 1. 20 公開講座「冬と生活—やさしい寒地工 ～2. 23 学—」 3. 16 日本学術会議北海道地区学術講演会

56	<p>4. 1 学科目の増設 工学部 応用機械工学科 流体機器学 (文部省令第17号)</p>	<p>6. 23 北見工業大学における出納官吏及び出納官吏代理の官職指定に関する規程 9. 7 契約事務取扱要項(45. 7. 16制定、全部改正)</p>	<p>4. 17 北海道地区国立大学長会議 9. 4 公開講座「私たちとエネルギー」 ～10. 9 10. 1 国立工学系事務長会議 ～2 57. 1. 19 公開講座「冬と生活—みんなの寒地工—」 ～2. 22 学—」</p>
57			<p>5. 12 元北見工業大学教授佐々木満雄氏に本学名誉教授の称号を授与 7. 13 日本学術会議北海道支部講演会 8. 23 第22回北海道地区大学厚生補導職員研修会 ～27 8. 31 公開講座「流動するエネルギー事情と期待されるエネルギー資源」 ～9. 24 58. 1. 18 公開講座「みんなの寒地工学—冬と生活—」 ～2. 18</p>
58		<p>59. 2. 22 第1年次入学者既修得単位認定取扱規程</p>	<p>8. 13 附属図書館様替工事(電子計算機室後地を含む。) 9. 26 公開講座「昨今のエネルギー事情と未来のエネルギー」 ～10. 27 9. 28 北海道地区国立学校施設担当部課長会議 ～29 59. 1. 20 学長候補者第2次選挙(候補者に北見工業大学教授林正道氏) 1. 20 公開講座「冬と生活」 ～2. 17 2. 24 小池東一郎学長退官記念講演会</p>
59	<p>4. 12 北見工業大学大学院設置(法律第13号) 工学研究科修士課程 定員</p>	<p>4. 12 専攻科規程の廃止(51. 4. 7制定) 〃 大学院規程 〃 大学院研究科規程</p>	<p>4. 19 第16回(昭和59年度)北海道地区国立大学図書館協議会 〃 昭和59年度北海道地区国立大学附属</p>

年度	組織編成	規程制定及び改廃	行事・諸会議
	機械工学専攻 5名 電気電子工学専攻 5名 化学環境工学専攻 5名 土木開発工学専攻 5名 (政令第94号) 33学科目が講座に改正 (文部省令第28号)	4.12 大学院研究科委員会規程 " 学位規程 7.11 奨学寄附金委任経理事務取扱規程 " 北見工業大学における購入物品の機種 選定に関する取扱要項 7.13 機種選定委員会内規 60. 2.20 受託研究員取扱規程 " 共同研究取扱規程 " 共同研究委員会内規	書館事務(部・課)長会議 5.24 前学長小池東一郎氏に本学名誉教授の 称号を授与 9. 3 公開講座「北網圏の未来エネルギー」 ～28 9.20 昭和59年秋季北海道地区国立大学学生 ～21 部部課長会議 10. 5 日本学術会議北海道支部講演会 11. 3 名誉教授三原武夫氏勲三等瑞宝章受章

あとがき

かえりみると、北見工業大学25年史刊行の発端は、昭和55年2月、当時の小池学長が、同窓会役員と非公式ではあるが話し合いを行い、昭和60年に本学が創立25周年を迎えるので何らかの行事を行う必要があるのではないかと示唆したので、同窓会では予想される記念行事に対応する25周年事業実行委員会を組織し基金を設け、大学側に対し、25年史を編纂することを委嘱してきたことに始まる。そこで大学側でも同年4月、学科連絡会議で25周年記念行事を行うことを確認、その1つとして25年史を編纂することとし、同月30日、北見工業大学25年史編集委員会を組織した。これには、図書館長、学生部長、事務局長、専門各系列から4名、一般教育1名、合計7名の構成をとり、清水が委員長、棟が副委員長となった。

この後、編集委員会は作業に入り、本日までに13回の会議を開いた。このうち昭和55、56年度には、先ず25年史のページ数と形体について審議し、与えられた予算の範囲内であるのは当然としても、本史をパンフレットではなく正史として相応の体裁と装幀をもたせて刊行することに決し、ついで史料の収集と本学設立の事情をつまびらかにする方々に面接取材をすすめた。なおこの2つの作業にあたっては、本学の設立のいきさつを示す史料や証言が現時点で確保されるならば、たんに25年史の編集に役立つのみならず、遠い将来、修史事業をすすめるのに役立つであろうという企図をもってすすめたが、成果は必ずしも充分ではなかった。

しかし、本史が、教授会議事録を始め諸文書、写真等が保存され、史料的にあまりことかかぬ開学後の叙述よりも、短大及び大学の設置のいきさつに多くのページを割いたのは、上述の関心にみられるように、将来の修史事業に備えて、うつろいかつ消えやすい史実を今のうちにまとめて書き残しておく必要を痛感しているからである。

その後昭和57年に入ると、本史の目次及び内容について検討が行われ、本史を短期大学編と大学編に分ち、それぞれを、専門・部局等に分ち、その執筆態勢をいかにとるかにについても検討が行われた。

またこれと並行して、稿本の作成がすすめられ、執筆のモデルとなる原稿の作成についても検討がすすめられた。そしてこの年12月、本史の執筆分担について審議が行われ、系列別の編集委員がそれぞれ属する学科の執筆を行い、委員のいない学科、短期大学の部の執筆者については、当該、関連学科から執筆者の推薦をいただき、編集委員長名で正式に執筆を委嘱、部局等に対しても、ほぼ同様の手続をとった。

こうして昭和59年2月23日、25年史執筆者会議を開き、各執筆者に執筆要領と原稿用紙をお渡しし、8月31日までに執筆を完了されることを依頼した。

結果として、ほとんどの原稿が、期日までに委員長に手渡されたのであった。そして受け取った原稿については、執筆者の意向とその一本としてのまとまりを大切にしなければならないと考

え、依頼枚数の過不足についても手を加えないこととした。この点で叙述の圧縮に自ら苦慮された執筆者に謹んで遺憾の意を表したい。

なお、編集委員会は、昭和58年10月からは、本学の創立25周年記念実行委員会に属し、また昭和59年9月からは、その分担委員会のもとで作業をすすめたことを付記しておく。

また本史の編集にあたって、史料・写真等の提出をいただいた旧教職員を含む教職員、同窓生並びにインタビューに応じてくださった松本秋男元学長を始め旧教職員各位に謝意を表したい。特に学外の故石崎彦次、木村劬志、大内政恵、那須二一氏らに短期大学の創設をめぐっていろいろ御教示を受けたことに謝意を表したい。

末筆となったが、本づくりには素人である編集委員に対し、専門的技術と実務をもって委員会に協力した附属図書館の石川雅夫、似鳥正吾、石黒克介の3代の事務長と図書館職員及び編集の進捗に尽力した本学磯村成庶務課長と課員の人々に厚く謝意を表したい。

昭和59年10月

北見工業大学25年史編集委員会

委員長 清水 昭典

副委員長 棟 徹夫

委員 松原 陸哉

〃 北川 武揚

〃 伊藤 彰美

〃 本間 恒行

〃 菅原 登

〃 永野太亭阿希

北見工業大学25年史

昭和60年5月31日発行

編集 北見工業大学25年史編集委員会

発行 北見工業大学創立25周年記念事業実行委員会

〒090 北見市公園町165

TEL 0157-24-7786

印刷 株式会社 ぎょうせい

北海道支社 札幌市中央区北二条西10-1-12

TEL 011-241-1971